



平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年1月31日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ケー・エフ・シー

コード番号 3420 URL <http://www.kfc-net.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 村上俊介

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長

(氏名) 堀口康郎

TEL 06-6363-4188

四半期報告書提出予定日 平成23年2月4日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	17,203	△21.2	920	△34.9	899	△32.8	493	△35.3
22年3月期第3四半期	21,826	59.1	1,413	—	1,339	—	763	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	66.95	—
22年3月期第3四半期	115.57	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第3四半期	19,998	6,587	32.9	893.71
22年3月期	23,590	6,304	26.7	855.21

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 6,587百万円 22年3月期 6,304百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	—	—	20.00	20.00
23年3月期	—	0.00	—	—	—
23年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,700	△20.8	1,260	△33.3	1,180	△34.1	600	△38.1	81.38

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P. 2「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期3Q 7,378,050株 22年3月期 7,378,050株

② 期末自己株式数 23年3月期3Q 6,594株 22年3月期 5,615株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期3Q 7,372,271株 22年3月期3Q 6,604,435株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。

実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

業績予想の前提条件及びその他関連する事項につきましては、【添付資料】P. 2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	2
(1) 重要な子会社の異動の概要	2
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	2
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(第3四半期連結累計期間)	6
(第3四半期連結会計期間)	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、国内での景気対策効果の一巡、海外経済の減速、長引く株価の低迷や円高の進行等により、依然として厳しい環境に置かれております。

このような状況の下、当社グループの当第3四半期の連結業績につきましては、前期のプロジェクト物件等が一巡したことなどにより、売上高は172億3百万円（前年同期比21.2%減）となりました。収益面につきましても、総コストの圧縮を引続き行ってまいりましたが、売上高の減少が影響し、経常利益は8億99百万円（前年同期比32.8%減）、四半期純利益4億93百万円（前年同期比35.3%減）となりました。

セグメント別の売上高は以下のとおりであります。

[商品販売事業]

当社グループの特徴である「NA TM工法」に係る土木資材の販売及び「あと施工アンカー」をはじめとする建設資材の販売が伸び悩み、売上高は90億10百万円となりました。

[建設工事業]

プロジェクト工事等が一巡したことや公共工事の減少による受注環境の悪化の影響もあり、売上高は81億93百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ35億91百万円減少し、199億98百万円となりました。これは主として現金預金及び有価証券の減少によるものであります。

又、負債につきましては、主として支払手形及び工事未払金等の減少により、前連結会計期間末に比べ38億74百万円減少し134億10百万円となりました。

なお、純資産につきましては、利益剰余金の増加により、前連結会計年度末に比べ2億83百万円増加し65億87百万円となり、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ6.2ポイント増加となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は前連結会計年度末に比べ33億27百万円減少し、20億96百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動における資金は、売上債権の減少により6億34百万円の収入がありましたが、仕入債務の減少により30億19百万円、法人税等の支払額が9億68百万円あったことなどにより、25億97百万円の支出（前年同期は21億62百万円の収入）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動における資金は、有形固定資産の取得による支出が1億19百万円あったことなどにより、2億38百万円の支出（前年同期は6百万円の収入）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動における資金は、金融機関への借入金の返済及び配当金の支払等により、4億90百万円の支出（前年同期比2.1%減）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年3月期の連結予想につきましては、平成22年5月12日に公表いたしました連結及び個別の通期業績予想の変更はありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

1. 簡便な会計処理

①引当金の計上方法

当第3四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

②たな卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末のたな卸高の算出に関しては、実地たな卸を省略し、第2四半期連結会計期間末の実地たな卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

2. 特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

なお、これによる営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,096,682	3,923,585
受取手形及び完成工事未収入金等	8,248,225	8,806,032
有価証券	—	1,500,638
未成工事支出金	940,757	684,437
商品	828,361	767,222
繰延税金資産	99,631	139,922
その他	459,020	522,761
貸倒引当金	△40,443	△45,580
流動資産合計	12,632,233	16,299,020
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,616,213	1,653,806
機械装置及び運搬具（純額）	110,303	67,033
工具、器具及び備品（純額）	21,071	20,057
土地	4,088,258	4,088,258
リース資産（純額）	137,263	116,351
建設仮勘定	10,000	—
有形固定資産合計	5,983,110	5,945,508
無形固定資産		
その他	61,715	40,842
無形固定資産合計	61,715	40,842
投資その他の資産		
投資有価証券	783,499	772,492
繰延税金資産	101,721	86,464
その他	557,196	601,204
貸倒引当金	△132,433	△161,169
投資その他の資産合計	1,309,984	1,298,991
固定資産合計	7,354,810	7,285,341
繰延資産		
社債発行費	11,758	5,829
繰延資産合計	11,758	5,829
資産合計	19,998,803	23,590,191

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び工事未払金等	7,226,177	10,258,361
短期借入金	350,000	250,000
1年内返済予定の長期借入金	1,819,620	1,880,040
1年内償還予定の社債	130,000	60,000
未払法人税等	36,053	684,278
未成工事受入金及び前受金	763,907	391,579
その他	498,762	765,445
流動負債合計	10,824,520	14,289,704
固定負債		
社債	490,000	240,000
長期借入金	1,711,200	2,373,560
退職給付引当金	89,057	81,531
その他	296,057	300,448
固定負債合計	2,586,315	2,995,539
負債合計	13,410,836	17,285,244
純資産の部		
株主資本		
資本金	565,295	565,295
資本剰余金	376,857	376,857
利益剰余金	5,605,158	5,259,040
自己株式	△3,926	△3,452
株主資本合計	6,543,384	6,197,740
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	46,612	111,062
繰延ヘッジ損益	△2,029	△3,855
評価・換算差額等合計	44,582	107,206
純資産合計	6,587,967	6,304,947
負債純資産合計	19,998,803	23,590,191

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
売上高		
商品売上高	10,379,825	9,111,311
完成工事高	11,447,005	8,092,194
売上高合計	21,826,830	17,203,505
売上原価		
商品売上原価	7,569,860	6,568,170
完成工事原価	9,752,478	6,561,529
売上原価合計	17,322,339	13,129,699
売上総利益		
商品売上総利益	2,809,964	2,543,140
完成工事総利益	1,694,527	1,530,665
売上総利益合計	4,504,491	4,073,805
販売費及び一般管理費		
販売費及び一般管理費合計	3,091,024	3,153,229
営業利益	1,413,467	920,576
営業外収益		
受取利息	3,363	2,309
受取配当金	11,488	16,680
仕入割引	3,555	2,726
受取家賃	16,457	16,457
技術提供収入	—	14,778
その他	8,536	9,710
営業外収益合計	43,400	62,662
営業外費用		
支払利息	88,143	64,366
支払手数料	17,987	9,585
その他	11,671	9,610
営業外費用合計	117,802	83,562
経常利益	1,339,065	899,676
特別利益		
固定資産売却益	1,975	—
投資有価証券売却益	7	—
貸倒引当金戻入額	—	7,706
損害補償損失引当金戻入益	19,789	—
特別利益合計	21,772	7,706
特別損失		
固定資産売却損	69	—
固定資産除却損	1,095	1,006
投資有価証券評価損	8,430	—
商品補償損失	—	35,052
特別損失合計	9,595	36,059
税金等調整前四半期純利益	1,351,243	871,323
法人税、住民税及び事業税	510,782	332,273
法人税等調整額	58,197	45,483
法人税等合計	568,979	377,757
少数株主損益調整前四半期純利益	—	493,565
少数株主利益	18,996	—
四半期純利益	763,267	493,565

(第3四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自 平成22年10月1日 至 平成22年12月31日)
売上高		
商品売上高	3,986,484	3,159,627
完成工事高	5,305,472	2,921,740
売上高合計	9,291,956	6,081,368
売上原価		
商品売上原価	3,000,715	2,295,931
完成工事原価	4,523,037	2,452,946
売上原価合計	7,523,752	4,748,878
売上総利益		
商品売上総利益	985,768	863,695
完成工事総利益	782,435	468,794
売上総利益合計	1,768,203	1,332,489
販売費及び一般管理費		
販売費及び一般管理費合計	1,127,677	1,094,248
営業利益	640,526	238,241
営業外収益		
受取利息	690	342
受取配当金	5,026	7,013
仕入割引	1,395	1,056
受取家賃	5,485	5,485
その他	△716	2,435
営業外収益合計	11,881	16,333
営業外費用		
支払利息	27,315	19,538
支払手数料	2,677	2,898
その他	3,221	4,894
営業外費用合計	33,214	27,331
経常利益	619,193	227,244
特別利益		
固定資産売却益	1,975	—
投資有価証券売却益	7	—
特別利益合計	1,983	—
特別損失		
固定資産売却損	69	—
固定資産除却損	573	539
商品補償損失	—	8,779
特別損失合計	643	9,318
税金等調整前四半期純利益	620,533	217,925
法人税、住民税及び事業税	233,244	32,577
法人税等調整額	17,674	67,100
法人税等合計	250,918	99,677
少数株主損益調整前四半期純利益	—	118,248
少数株主利益	11,641	—
四半期純利益	357,973	118,248

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,351,243	871,323
減価償却費	110,854	122,301
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	38,636	7,526
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	255	△33,873
受取利息及び受取配当金	△14,852	△18,990
支払利息	88,143	64,366
社債発行費償却	4,760	1,376
有形固定資産売却損益 (△は益)	△1,905	—
有形固定資産除却損	1,095	1,006
投資有価証券売却損益 (△は益)	△7	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	8,430	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,711,538	634,424
未成工事受入金及び前受金の増減額 (△は減少)	△66,075	372,328
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△175,371	△317,458
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,828,175	△3,019,963
未払消費税等の増減額 (△は減少)	137,109	△145,844
その他	△102,874	△129,965
小計	2,496,078	△1,591,440
利息及び配当金の受取額	14,882	18,853
利息の支払額	△72,209	△56,196
法人税等の支払額	△276,711	△968,965
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,162,040	△2,597,747
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	100,000	100,000
定期預金の預入による支出	—	△100,000
投資有価証券の売却による収入	39	—
投資有価証券の取得による支出	△40,850	△97,153
有形固定資産の売却による収入	2,954	504
有形固定資産の取得による支出	△33,989	△119,683
無形固定資産の取得による支出	△4,000	△27,184
貸付けによる支出	△20,500	—
貸付金の回収による収入	2,929	4,705
投資活動によるキャッシュ・フロー	6,582	△238,812
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△100,000	100,000
長期借入れによる収入	600,000	500,000
長期借入金の返済による支出	△1,143,180	△1,222,780
社債の発行による収入	491,556	342,694
社債の償還による支出	△230,000	△30,000
自己株式の取得による支出	—	△473
リース債務の返済による支出	△20,860	△32,903
配当金の支払額	△98,943	△147,518
財務活動によるキャッシュ・フロー	△501,428	△490,981
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,667,194	△3,327,541
現金及び現金同等物の期首残高	3,577,494	5,424,224
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,244,688	2,096,682

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。